

この時代に投資家になるということ

株式会社グッドバンカー
リサーチチーム

SRI とは、企業の財務的な側面だけでなく、企業がどのような哲学を持ち、どのように社会と関わりあいながら付加価値を創出していくのか、そうした姿も見た上で、投資先を決定する運用方法です。どのような哲学を支持するのか、どのような社会で、どんな付加価値の創出を望むのか、それを決めるのは投資家であり、いわば SRI は投資家自身の価値観そのもの、と言えるかもしれません。

そもそも「投資」（投機ではありません。）とは未来に向かうものであり、より良い未来の持続的な発展を信じた時にはじめて可能となる金融行動です。また、投資家たちの行動の積み重ねが、資本主義社会の様々な側面を形成していきます。つまり、「投資家になる」ということは、皆さんが未来のあり方を選択することであり、子供や孫の生きる次世代の社会に何を残すのか、という決定に関与することなのです。そして、今の時代に生きる私たちが、このままにしておくのではなく今取り組むべきこと、単なる予測ではなく将来どうあるべきかを、自身の実感で、自身の問題として、個人が市場メカニズムを通して明確にコミットできるようにと開発されたのが「SRI」という金融ツールです。

三菱 SRI ファンドは「少子高齢化」という課題に向き合う投資家と企業をサポートし、個人が尊重され多様性を認めるファミリー・フレンドリーな社会のベース作りに参加しながら、資産形成を行うものです。これからの日本は、世界のまだ誰も経験したことのない超ハイスピードの少子高齢化社会に向かいます。人口動態の大きな変化は、社会構造や競争構造にも大きな影響を与え、多くの人々はこのことに、何らかの不安や危機感を感じています。しかしこの変化を、大きなチャンスやメリットへとつなげていくのが SRI であり、その可能性を現実のものへと導くのは、三菱 SRI ファンドの投資家の皆さんです。

多くのことがもはやこれまでのやり方や考え方だけでは処理できない、ということの人々が共通認識として持つような時代、時代の転換点に私たちは生きています。だからこそ、今、一人ひとりが、自分の感性で信じる未来の姿を選び取る行動が、より一層大きなパワーを発揮します。なぜ、何に、どうやって投資をするのか、という投資の動機と手段は多様にありますが、何が未来を豊かにするのか、と問い続ける SRI を通して、「この時代に投資家になること」の意義とおもしろさをぜひ実感してみてください。